

PRESS RELEASE



2023年3月31日(金)

スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

報道関係者各位

スターキャット、自主放送チャンネルを 「キャットチャンネル」から「スターキャットチャンネル」に 名称変更

スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:松下寿昭、以下「スターキャット」)は、自主放送チャンネル(コミュニティチャンネル)の総称を、2023年4月1日(土)より「キャットチャンネル」から「スターキャットチャンネル」に変更いたします。また各チャンネル名は「スターキャット11(地デジ11ch)」および「スターキャット12(地デジ12ch)」と、いたします。

名称変更後も、地域の皆さまに愛されるチャンネルとして、さまざまな情報やエンタメを届けてまいります。



チャンネル名称変更の経緯

スターキャットの自主放送チャンネルは、2014年より「キャットチャンネル」という名称を使用してきました。改めて本チャンネルが、スターキャットが放送しているチャンネルであることを知っていただき視聴のきっかけづくりにするため、以前使用していた「スターキャットチャンネル」に名称を変更し、原点回帰いたします。さまざまな世代の方にチャンネルを視聴していただくことでニーズを探り、より視聴者に寄り添った番組を放送してまいります。

自主制作番組リニューアル

ドラナビ

2019年4月からスタートした中日ドラゴンズ応援番組「ドラゴンズ・ナビゲート」をリニューアルいたします。番組名を「ドラナビ」として、メインMCに井戸田潤(スピードワゴン)、アシスタントに熊崎晴香(SKE48)を起用し、2023年4月9日(日)より放送開始いたします。

ドラゴンズはもちろん野球がさらに楽しくなるコーナーも見どころです。より多くの方にドラゴンズ、そして野球の魅力が伝わる番組にまいります。

■放送チャンネル:スターキャットチャンネル12(地デジ12ch)

■放送日時：毎週日曜日 13:30～

■再放送：毎週月曜日 20:30～／毎週火曜日 23:00～



その他、放送中の自主制作番組

ナゴヤはつまらなくない！

「都市ブランド・イメージ調査」の結果によると、名古屋は「最も魅力に欠ける都市」としてみられていると言われています。そこで立ち上がったのが、名古屋在住の名古屋が大好きなスペイン人とドイツ人。名古屋の魅力を世界に発信。外国人向けのツアーなどを企画しています。そんな名古屋のことが好きすぎて、“名古屋人以上に名古屋を知り尽くす外国人”が“名古屋の魅力”を再発見、紹介しています。



Star Cat ウィークリー

スターキャットエリア内の地域の情報や身近な話題などのニュースをお届けする番組です。



ゆらたび

名古屋を中心としたエリアの、自然風景や車窓、いま映像で残しておきたい街の風景、建物を 4K カメラに記録。風景などを中心とした回や、今しか撮れない建築物、街道、知っていそうで知らなかった土地建物など、映像を通して発見や興味が湧いてくる番組です。



SDGs ミライ Program

SDGs に取り組む企業や団体を紹介する番組です。SDGs 達成に向けて具体的に何が行われているのか？ 地元企業や団体のさまざまな取り組みから学ぶことができます。



インスタント防災

何気ない日常を送っている中で、わざわざ買い物に行かなくてもできる防災の準備などを紹介する番組です。監修:愛知工業大学 地域防災研究センター



そのほか、高校野球愛知大会の中継をはじめ、地域の祭りやイベントなどの中継番組も制作・放送しています。

【会社概要】

■社名:スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社 ■URL:<https://www.starcat.co.jp/>

■本社所在地:愛知県名古屋市中川区高畑 4-133 ■代表取締役社長:松下 寿昭

■資本金:26 億 8,500 万円

■サービス提供エリア:名古屋市(守山区・緑区をのぞく)、北名古屋市、岩倉市、江南市、清須市の一部(西枇杷島町・春日)、豊山町

■主な業務内容:通信事業/放送事業/映画事業

■事業内容:

1990年10月から名古屋市中区にて放送サービスを開始し、その後、通信サービス、映画興行も展開してまいりました。特に通信サービスでは、光ファイバーによる超高速インターネットをはじめ、光同軸ハイブリットネットワークを利用したものなど、多彩なサービスを展開しています。「RBB SPEED AWARD」においては、固定回線の部 CATV 部門(東海)および Wi-Fi 速度の部(スマートフォンによる Wi-Fi 接続)CATV 部門(東海)の2部門で、2019年より3年連続最優秀賞を受賞しました。